

貸借対照表

平成30年3月31日 現在

北九州貨物鉄道施設保有株式会社

代表者 姫野 健士

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
【 I 流動資産】 現金・預金 未収入金 前払費用 繰延税金資産	【 14,418 3 208 416	【 I 流動負債】 短期未払金 1年以内返済長期借入金 未払費用 未払利息 未払法人税等 未払消費税等	【 210,502 30 196,400 704 5,544 2,187 5,636
【 II 固定資産】 有形固定資産 建物及び設備 構築物 機械・装置 工具器具備品 土地 リース資産 減価償却累計額 無形固定資産 電話加入権 ソフトウェア 鉄道軌道連絡通行施設利用権 投資等その他の資産 長期貸付金	【 3,092,219 (2,033,312) 359,594 3,615,234 46,245 854 10,503 1,036 △ 2,000,156 (941,906) 72 0 941,834 (117,000) 117,000	【 II 固定負債】 長期借入金 長期未払金 役員退職慰労引当金 その他の固定負債	【 2,495,700 2,494,300 0 1,400
		負債の部合計	2,706,203
純 資 産 の 部			
		【 I 株主資産】 1. 資本金 2. 利益剰余金 (1) その他利益剰余金 繰越利益剰余金	【 401,062 (400,000) (1,062) 1,062 1,062
		【 II 評価・換算差額等】	【 0 】
		純資産の部合計	401,062
資産の部合計	3,107,265	負債・純資産の部合計	3,107,265

(注) 1. 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 1株あたりの当期純利益 350円94銭

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却方法

- (1) 有形固定資産
定額法を採用しています。
- (2) 無形固定資産
定額法を採用しています。

2. 引当金の計上基準

- (1) 役員退職慰労引当金
役員が役員退職慰労金支給に備えるため、内規に基づき期末要支給額を計上しております。

3. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

4. リース取引の処理方法

- (1) 平成23年度までのファイナンス・リース物件の所有権が借主に移転しないものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っております。
- (2) 平成24年度以降のファイナンス・リース物件の所有権が借主に移転しないものについては、リース資産会計処理を行っております。

5. ヘッジ会計の方法

- (1) ヘッジ会計の方法
金利スワップの特例処理を行っている。
- (2) ヘッジ手段とヘッジ対象
当事業年度にヘッジ会計を適用した手段とヘッジ対象は以下のとおりであります。
ヘッジ手段：金利スワップ等のデリバティブ取引をヘッジ手段としております。
ヘッジ対象：長期借入金
- (3) ヘッジ方針
 - ① 金融取引における将来の金利変動等によるリスクを回避する目的で行っております。
 - ② 金利スワップは実需の範囲内で行っており、投機的な取引は行わない方針であります。

II. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額	2,000,156千円
2. 関係会社に対する金銭債権・金銭債務	
(1) 短期金銭債務	0千円

III. 損益計算書に関する注記

1. 関係会社との営業取引の取引高総額 312,664千円

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済総数 普通株式 8,000株

V. 税効果会計に関する注記

1. 繰延税金資産の発生原因内訳
未払事業税 416千円
合 計 416千円

VI. 関連当事者との取引に関する注記

1. 名 称 日本貨物鉄道株式会社
議決権割合 49%
取引内容 営業取引 営業収益 312,664千円
営業外収益 0千円
営業費用 1,706千円
営業外費用 0千円

VII. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、 50,132円76銭
2. 一株当たり当期純利益金額は 350円94銭

VIII. 会計方針の変更

特記無し

(注) VII以外の金額は千円未満を切り捨てて表示しております。